

規程制定改廃申請システム

香川大学医学部総務課所属 デジタルONEアンバサダー

1. これまでの「規程制定改廃申請」業務

- ・医学部法規担当者は、Excel様式で各部署から申請を受け付けた後、本部指定の報告書様式（Word）にデータを転記の上、決裁後に本部へ提出していた
→ **時間がかかる、人為的なミスが起こりうる**などの問題があった
- ・Excel表を更新して申請対応状況を管理しているが、申請があると手動で更新しなければならないため、**煩雑かつ処理漏れ**につながる可能性もあった
- ・申請ごとに各部署との個別のやり取りが発生し、繁忙期の**対応が煩雑だった**



2. 「規程制定改廃申請システム」の開発



【使用ツール】

Power Automate / Forms / SharePoint / Word

【システム概要】

- ・Formsで申請があると、Power Automateが**自動で** SharePointの「申請一覧」を**更新** & Word書類を**作成**する

【効果】

- ・業務量・時間、人為的なミス、個別のやりとりの削減
- ・定型業務の見直し：何気ない作業にムダが潜んでいないか？
という意識で業務を眺めるようになった



3. まとめ

2つのキーワード

市民開発

非IT系部門の職員によるローコードツールを用いたシステムの開発

現場のニーズに合わせた開発が可能



派生開発

ひとつのシステムを応用して別のシステムを開発

- (今回の派生開発)
- ・イベント管理システム
 - ・自動転記システム

身近なところから**段階的にDXを進めることが業務改善につながる！**

4. 今後の展望

- ・本格的な運用に向けて細部を調整する。
- ・他にも業務で使えるような派生システムを開発する。
- ・自分だけでなく他の係員への引き継ぎやノウハウの共有を行う。